

「検査検索」のご紹介

☎ 検査部受付（内 7185）

HIS ポータルで検査情報検索にご利用いただいております「検査検索」について、操作画面変更もあり、改めてご紹介致します。

入口はこちら

- ▶ メイン
- ▶ 医事
- ▶ 画像
- ▶ 薬剤
- ▶ **中央検査**
- ▶ 検査検索
- ▶ 栄養
- ▶ 部門
- ▶ その他
- ▶ ツール
- ▶ RDP
- ▶ 4. 係系接続中
- ▶ パスワード変更
- ▶ ログアウト

トップページ

方法①

項目や容器から検索！

Q 検査項目や採取容器を検索...

頭文字から検索！

検査項目インデックス

あ い う え お | か き く け こ | さ し す せ そ | た ち つ
 て と | な に ぬ ね の | は ひ ふ へ ほ | ま み む め も |
 や ゆ よ ら り | る れ ろ わ ん | A B C D E | F G H
 I J | K L M N O | P Q R S T | U V W X Y |
 Z 1 2 3 4 | 5 6 7 8 9 | 0 * (

方法②

部門別に検索！

所属部門

方法③

検査部
血液尿生理検査等

輸血細胞治療部
血液型クロスマッチ等

病理部
組織細胞診等

確認したい部署をクリック

1. 臨床化学(内線:9303)

2. 生理機能(内線:9302)

3. 免疫血清(内線:9307)

4. 採血室(内線:9300)

5. 血液(内線:9304)

6. 細菌(内線:9305)

7. 一般検査(内線:9308)

8. 外注 契約外項目

9. 緊急(内線:9301)

10. SRL(外線:050-2000-4726)

11. BML(外線:088-679-4655)

12. LSIMディエンズ(外線:088-656-4781)

こちら検査部

採取容器

← 戻る

臨床化学(内線:9303)

臨床化学検査室注意事項

状態

改修予定

改修予定

項目名

ALT

AMY

← 戻る

項目情報が閲覧できます！

● 採取容器



● 受付可能日
 ● 保存方法
 ● 臨床的意義
 ● サンプル量など

委託検査室からのお知らせ



委託（内 6651）



以下に示す項目の内容が変更となっております。ご確認ください。

● 令和 8 年 7 月 1 日より変更

委託先	検査項目名	変更内容	変更前	変更後
LSI	サイログロブリン	項目名	サイログロブリン	サイログロブリン 《CLIA》
		検体量	血清 0.3mL	血清 0.4mL
		測定方法	ECLIA	CLIA
		基準値	≤ 33.7ng/mL	3.68～64.2ng/mL
		報告範囲	< 0.04、≥ 999000	< 0.14、≥ 999000

● 令和 8 年 7 月 3 日より変更

委託先	検査項目名	変更内容	変更前	変更後
SRL	腓グルカゴン	基準値	空腹時:5.4～55.0pg/mL	空腹時:8.8～45.2pg/mL
		報告範囲	< 3.5、3.5～999999.9	< 3.0、3.0～1990、≥ 2000
		報告桁数	有効 7 桁、 整数 6 桁、少数 1 桁	有効 3 桁、 整数 6 桁、少数 1 桁
		備考欄	指定容器に採血後よく混和。低温(4℃)で血漿分離し、ただちに凍結保存。	指定容器に採血、よく混和後 1 時間以内に低温(4℃)で血漿分離し、ただちに凍結保存。他項目との重複依頼不可。溶血検体不可。
	HCG	※院内測定項目「β HCG」へ統一（免疫血清検査室） 変更後試薬の測定ターゲットが「Total β HCG」であり、院内項目と同一であるため、院内項目に集約することと致しました。		

免疫血清検査室からのお知らせ



免疫血清（内 9307）

令和 8 年 8 月 1 日より、PTH-intact（副甲状腺ホルモン）について、以下の通り、委託検査から院内導入へと変更となります。ご確認ください。

	変更前	変更後
分析装置	* SRL（* 委託検査）	AIA-CL2400（東ソー株式会社）
測定方法	電気化学発光免疫測定法（ECLIA 法）	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA 法）
基準範囲	10～65 pg/mL	25.8～75.7 pg/mL
測定範囲	3.0 pg/mL ～ 上限なし	1.0 pg/mL ～ 上限なし

* 従来法との相関は良好です。

令和7年度臨床分離株の抗菌薬感受性状況



細菌（内 9305）



本院で検出された主要臨床分離株の薬剤感受性率（%）を報告致します。



感受性率 80～89%



感受性率 ≥ 90%



対象外

☆腸内細菌

菌名	株数	ABPC	PIPC	A/S	P/T	AGV	GEZ	CFDN	CMZ	CTM	CPDX	GAZ	CTRX	C/S	CFPM	CPR	FMOX	IPM	MEPM	GM	AMK	MINO	AZT	FOM	CP	ST	LVFX	CPFX
<i>E. coli</i>	394	55	58	79	98	94	68	76	97	76	76	78	78	99	79	79	79	99	99	90	99	94	79	99	91	79	63	61
<i>K. pneumoniae</i>	191	0	69	85	96	93	84	89	96	88	90	90	91	98	93	93	90	98	99	96	100	88	92	87	78	86	90	85
<i>K. oxytoca</i>	72	0	78	78	92	93	24	88	100	86	90	92	90	92	90	90	92	100	100	100	100	97	90	93	93	99	96	94
<i>Klebsiella(Enterobacter) aerogenes</i>	64	0	80	0	84	0	0	39	0	34	73	78	78	100	98	98	38	86	100	98	100	94	83	92	89	98	98	98
<i>E. cloacae</i> complex	132	0	77	0	83	0	0	18	0	15	44	71	67	92	89	89	27	92	100	99	100	92	71	86	63	94	91	89
<i>S. marcescens</i>	63	0	89	0	92	0	0	3	0	0	65	92	78	97	98	97	86	92	100	100	100	97	92	98	9	98	94	92
<i>C. freundii</i> complex	43	0	84	0	93	0	0	37	0	0	42	86	86	100	95	95	63	93	100	98	100	93	86	100	65	98	98	98
<i>P. mirabilis</i>	39	69	82	100	100	97	56	82	100	82	82	85	85	100	85	85	82	56	100	97	100	3	85	95	78	74	72	69
<i>P. vulgaris</i>	9	0	67	100	100	100	0	11	100	0	67	67	56	100	67	67	67	44	100	100	100	56	67	100	100	100	100	100
<i>M. morganii</i>	32	0	91	44	97	0	0	0	97	0	22	88	91	94	100	94	94	16	100	94	100	66	91	34	54	84	91	91

☆ブドウ糖非発酵菌

菌名	株数	PIPC	A/S	P/T	GAZ	CTRX	C/S	CFPM	CPR	IPM	MEPM	DRPM	GM	AMK	MINO	AZT	FOM	CP	ST	LVFX	CPFX	STFX
<i>P. aeruginosa</i>	234	81	-	82	86	-	85	90	76	87	94	97	97	99	-	76	72	-	-	78	88	96
<i>Acinetobacter spp.</i>	63	78	94	92	76	52	-	92	-	100	100	100	95	100	100	-	-	-	90	97	95	-
<i>S. maltophilia</i>	74	-	-	-	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	-	-	38	84	91	-	-
<i>Bur. cepacia</i>	1	-	-	-	100	-	-	-	-	-	100	-	-	-	100	-	-	100	100	100	-	-

☆ブドウ球菌

菌名	株数	PCG	ABPC	A/S	P/T	GEZ	CPDX	GAZ	C/S	CTRX	CFPM	FMOX	IPM	MEPM	GM	ABK	TEIC	EM	AZM	CAM	GLDM	MINO	FOM	ST	LVFX
CNS	761	26	31	46	46	46	44	43	46	46	46	46	46	46	63	99	99	56	55	56	70	94	79	84	47
MSSA	502	57	58	100	100	100	45	91	100	99	100	100	100	100	83	99	100	71	71	73	81	99	99	99	77
MRSA	165	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	98	100	16	16	17	37	82	98	99	16

☆腸球菌

菌名	株数	PCG	ABPC	IPM	MEPM	EM	MINO	TEIC	LVFX	RFP
<i>E. faecalis</i>	356	100	100	100	86	9	33	100	94	47
<i>E. faecium</i>	96	22	24	21	3	26	84	100	20	16
<i>E. avium</i>	32	94	97	97	34	46	91	100	94	91
<i>E. casseliflavus/gallinarum</i>	28	96	96	89	75	24	89	100	89	29

☆インフルエンザ菌

菌名	株数	ABPC	A/S	CTX	CTRX	GCL	MEPM	CAM	LVFX	CP	ST
<i>H. influenzae</i>	54	26	44	94	96	37	100	79	100	100	61

■ブドウ球菌は、

VCM・LZD・DAP が 100%感受性です。

■腸球菌は、VCM・DAP が 100%感受性です。

※*E. casseliflavus/gallinarum* の VCM については耐性遺伝子を保有しているため『*』で結果を報告しています。

※*E. faecium* の DAP については 2023.1～判定基準変更のため『S』の報告はしておりません。

■アンチバイオグラムには、30 株以上が

必要です。○印の菌は参考値となります。

臨床化学検査室からのお知らせ

 臨床化学(内 9303)

● 髄液 IgG 検査オーダー名称追加のお知らせ

令和 8 年 4 月 30 日より、髄液 IgG 検査が電子カルテでオーダーリング可能となっております。オーダー方法は以下をご参照ください。

IgG (髄液) は、低濃度域での定量精度を確保するため、IgG (血清) とは異なる検量線を用いて測定しております。髄液中の IgG を測定する場合には、「IgG (髄液)」での依頼をお願い致します。

【 オーダー位置 】

以下のどちらからでも依頼可能です。

① 「頻用 2」

*1. 頻用1	*2. 頻用2	*3. 機能別1	*4. 機能別2
検査部連絡先一覧			
【免疫血清検査】(9307)			
【血漿タンパク質など】			
01. CRP			
02. RF			
03. ASO			
09. C3			
10. C4			
11. CH50			
12. IgG			
13. IgA			
14. IgM			
15. IgE			
IgG(髄液)			
16. 抗核抗体定性			



② 「機能別 2」 - 「11. 免疫グロブリン・補体」

*1. 頻用1	*2. 頻用2	*3. 機能別1	*4. 機能別2	*5. 歯科	*6. 緊急	*7. 輸血検査	*8. 負荷試験	*9. 他
検査部連絡先一覧								
【内分泌検査】								
02. 視床下部・下垂体・甲状腺(副)								
04. 副腎皮質・副腎髄質								
05. 性腺・胎盤								
06. 膵・消化管・受容体・その他								
【免疫学的検査】								
11. 免疫グロブリン・補体								
13. 血漿蛋白								
14. 自己免疫								
15. 腫瘍関連抗原								
				免疫グロブリン・補体				
				<免疫グロブリン>				
				02. IgG				
				03. IgA				
				04. IgM				
				05. IgE (RIST)				
				06. IgG4				
				IgG(髄液)				
				07. IgG(他)				
				08. IgA(他)				
				09. IgM(他)				
				<外注>				
				※免疫電気泳動 ADIPAL 法				

※注意

「IgG」を選択後、材料コメントとして「髄液」を選択した場合
→ 血清モードでの測定となります。



<スタッフ>

赤岩 沙紀	漆原 南実	山口 夏美
野中 蓮	西村 泰香	松田 和子
熊本 美優	大西 光莉	岩垣 侑真
佐藤 雅美	中尾 隆之	

<編集後記>

本格的な夏の暑さが訪れ、日差しも一段と強く感じられる頃となりました。阿波踊りや花火大会など夏ならではのイベントを満喫しながら、夏を乗り切りましょう！

(西村)

